





くふふ!  
団長殿と我が組めば  
この程度  
容易い容易い♪

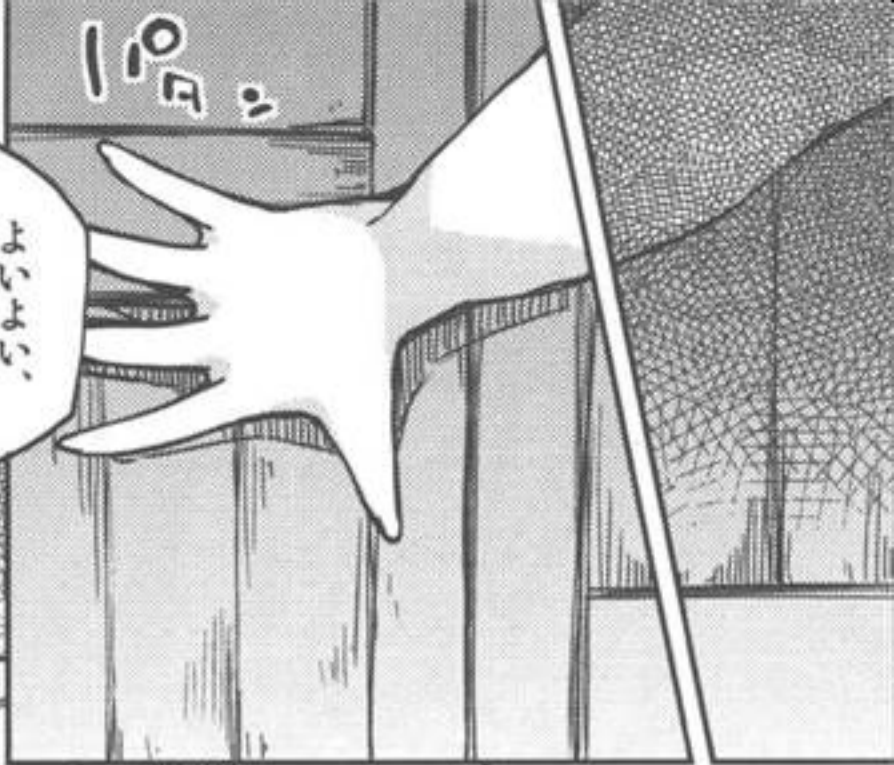
褒めてくれても  
良いのじゃぞ?

さて…此度の戦も  
片がついた所  
ではあるが

団長殿はまだまだ  
覇気に満ちて  
おるようじゃの?

しゅ、



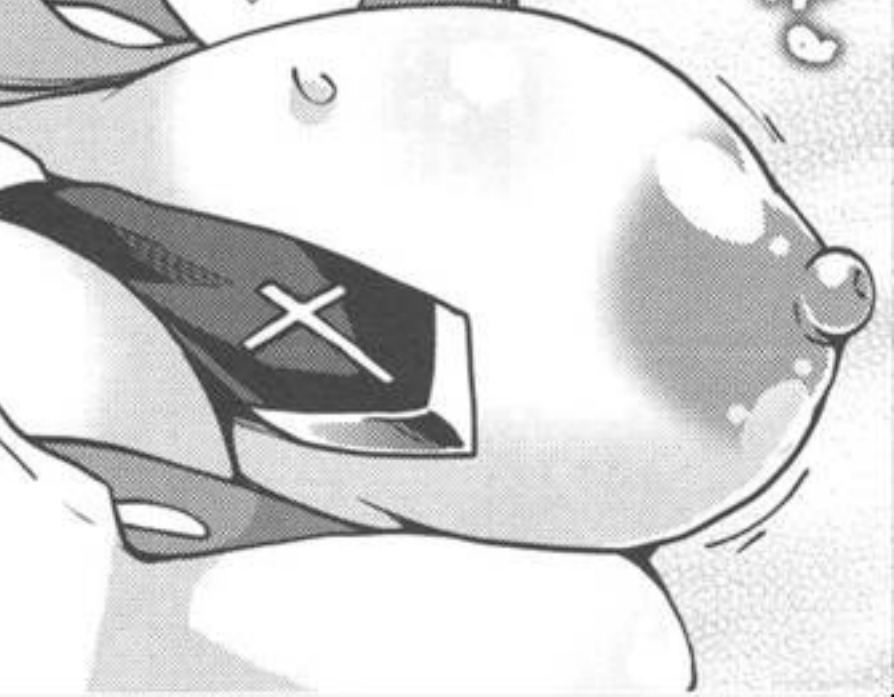


よいよい、  
隠さずとも  
我には  
お見通しじや



第一…  
常日頃左様に  
熱い視線を  
送られては…  
隠すも何も  
あったものでは  
無いしの♡

くふふ♡  
まったく  
団長殿にも  
困ったものよ…♡

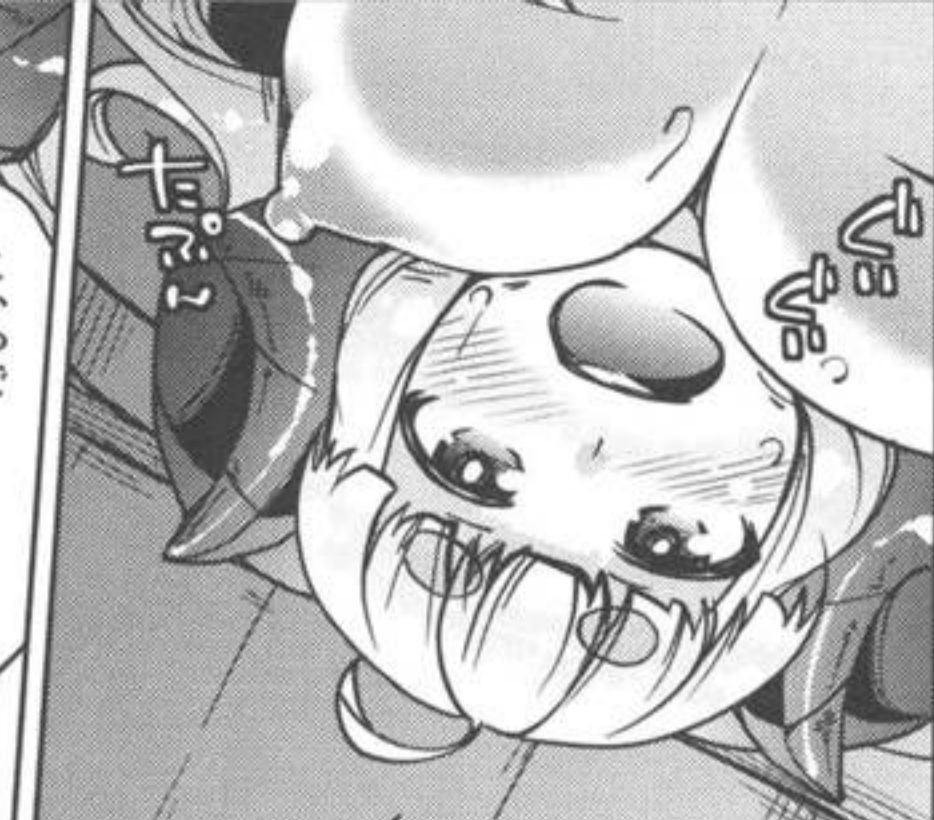


たっ  
たっ



こいつで  
団長殿のご立派様を  
包み込んでやったら…

くふっ♡  
どうなって  
しまうのかの…♡



どうじゃ？  
この乳が  
気になって  
おったのじゃろ？



そおれ…  
ご開帳じゃ♡





これはこれは...  
思うたより  
猛々しいのう



こうして  
包み込んで…と

あははは

こどもも鼻先で  
濃い雄の匂いを  
溢れさせては

私も火照って…  
昂ぶって  
しまいそうじゃ♡

ほれほれ  
遠慮するでない♡

存分に  
愛でてやるゆえ  
しかと堪能  
するのじゃぞ♡



それでこそ  
我の見込んだ  
男子よ

んっ…  
これは堪らぬ  
むせ返る  
ようじゃ♡



さて…女子に  
されるがままと  
いうのも  
活券に関わるであろ？

今度はこの身体…  
団長殿の好きに  
してみるというのは  
如何かの？

それ…  
存分にもふもふして  
良いのじゃぞ？



お、

お、  
お、  
お、



ん…まだ  
乳で扱きたい  
というか♡

団長殿も  
なかなかの  
数奇者じやの

くふふっ、  
よいよい

十二神将が一人として  
二言は無いぞ…  
好きなだけ味わうが良い

ほれ、  
満足するまで  
味わい尽くしてみい♡

10

同じ  
紅葉合わせとはいえ  
自ら包みにゆくの  
こうして  
犯されるのでは…  
また異なる趣よの♡

ん…♡  
これはなかなか

団長殿の  
熱い掌でっ…  
外から力強く  
掴まれてっ

内からも  
これまた熱いモノで  
突き立てられて  
しまっっては…

くっ♡  
すっかり  
膚にされて  
しまうわ

熱い鼓動を  
感じるぞ？

ん…  
そろそろ  
かのう



これなら  
まだまだ…  
いけそうじゃの？



衰えぬのう…  
二度目とは  
思えぬ  
濃厚さじゃ♡



ほれ…  
我もまだまだ  
疼いて  
たまたぬのじゃ





かように  
蕩けてしまった  
はしたない雌を…

鎮めては  
くれぬかの…♡

はっ♡♡♡

おっ♡♡♡

おっ♡♡♡

おっ♡♡♡

これは…  
思いの他

おっ♡♡♡  
おっ♡♡♡  
おっ♡♡♡



みっちりと  
私の隆奥を  
こじ上げおって……

これではっ……  
団長殿の形をっ

身体で  
覚えさせられてっ

これ無しでは  
満足できぬよう  
なってしまうでは  
ないか……っ♡

こうして  
繋がって…  
触れ合っておると

身も心も  
溶け合おうて  
混じってしまひ  
そうで…

とても  
心地よいのう♡

何もかも忘れて…  
弾けてしまひそうじゃ

ゆえに…  
しっかり  
掴み留めて  
おいてくれるの？



大きく……っ♡

またっ

なんとっ



繋がりが  
熱を帯びて…

灼け溶けて  
しまいそうじゃ……っ♡

もう……っ

これ……はっ♡

存分にっ♡

早うっ

早う我を  
満たし……っ

……っ



ばっ...か  
う...さ  
いくら何でも  
射精しすぎじゃ...♡♡♡





# ひつじ神様と えっちな団長さん

